

令和7年度 滝野南小学校 学校だより

・南・どろんこ どろんこ 南っ子

令和7年4月30日発行

学校教育目標 「こころ豊かに たくましく 挑み続ける南っ子の育成」

めざす子ども像 「もとめる子 つながる子 きたえる子」



学習参観・PTA総会ありがとうございました

4月19日（土）は、今年度はじめての学習参観がありました。どの学級もいつもの授業風景と変わらない姿が見られました。子どもたちは、先生とつながり、友だちとつながり、温かい雰囲気の中で集中して学習できていました。真剣に学習に向かう姿勢は、子どものノートにも表っていました。低学年はノートのマス目を意識して丁寧に文字を書く姿が、高学年は思ったことや考えたことを書き加えて思考の足跡を残そうとする姿が見られました。



学習参観

月末の「南っ子ノート検定」では、ノートを通して子どもたちのやる気が伝わってきました。すばらしいマイチャレノートや学習ノートは、児童昇降口に月ごとに掲示することになっています。今年度も子どもたちの学ぶ意欲を高められるよう、教職員一丸となって取り組んで参ります。

次に、学習参観後は、各教室で学級懇談会を行いました。学級役員さんを中心として、主に親子活動について話し合われました。親子活動は、子どもが楽しみにしている行事のひとつです。日程・内容につきましては、今後学級ごとに案内を出します。お忙しいとは思いますがご参加のほどよろしくお願ひいたします。

最後に、体育館でPTA総会が行われました。昨年度のあすなろ部長が、PTA活動の様子を動画で分かりやすく紹介して下さいました。続いて今年度のPTA役員の紹介があり、その後、昨年度のPTA役員が退任されました。昨年度のPTA役員の皆様には、本校のPTAスローガン「響け 南っ子の笑い声！笑顔あふれる子どもたちの未来へ」の言葉通り、様々な活動を通して子どもたちに惜しみなく愛情を注いで下さりありがとうございました。また、今年度のPTA役員の皆様、よろしくお願ひいたします。



5・6年生が大阪・関西万博へ行きました

4月24日（木）、5・6年生が、県の「万博子ども招待プロジェクト」を利用して、大阪・関西万博へ行きました。当日は、5・6年生全員が参加することができました。子どもたちは、4つの班ごとに、あらかじめどのパビリオンに行きたいのか候補を決めていました。バスの中で大屋根リングが見え始めると歓声があがりました。



大阪・関西万博

入場した後は、班別行動で、大屋根リングに上ったり、海外パビリオンや体験コーナーに行ったりして楽しみました。昼食後は、全員でパソナネイチャーバースへ行きました。特に、展示の目玉であった培養液の中で拍動する「iPS心臓」を見て、医療や生命をめぐる新たな科学技術の可能性を感じることができました。

午後は、多くの国が入ったパビリオン「コモンズ」に入り、文化や歴史にふれることができました。そこでは、展示ブースごとにスタンプがあり、必死で集める子どもの姿がありました。外国の文化を肌で感じる良い機会となりました。

今年度の児童会スローガン決定

4月23日（水）に出会い集会がありました。本校では、1年生から6年生で構成される縦割り班で活動することがたくさんあります。遊び、そうじ、学校行事など様々な活動を縦割り班で行うことで、高学年のリーダーシップと低学年のフォロワーシップを育てています。

今年度は、赤4班と白4班の合計8班で編成しています。1班あたりの人数は、14～15名。人数が少ない分、子ども同士の関わりも密になります。出会い集会では、自己紹介の後、合言葉決め、遠足での遊び決め、遠足へ行く並び順等を確認しました。

5月2日（金）には、縦割り班で播磨中央公園へ遠足に行きます。子ども同士の絆がさらに深まることを期待したいと思います。保護者の皆様には、お弁当、水筒（多めのお茶）等の準備でお世話になります。なお、雨天延期の場合は、朝7時にteroruでお知らせします。（延期の場合は5月7日（水）に実施します。2日と7日はお弁当が必要です）



出会い集会

さて、集会に先立って、児童会役員から児童会スローガンの紹介がありました。今年度は、下記のスローガンに決まりました。

「レベルアップ」～「やる」を選んで全力の上の全力で挑み続ける南っ子～

出会い集会で班ごとの合言葉を決めるときも、スローガンの言葉である「レベルアップ」、「やる」を選ぶ、「全力」、「挑み続ける」等のキーワードが出ていました。児童会のスローガンは、子どもたちが目標に向かう原動力になっています。子どもが前向きな言葉を使えば使うほど成長していると感じます。

前向きな言葉であふれる学校をめざし、南っ子全員で成長していきます。今年度も全力で頑張る子どもたちに、ご声援よろしくお願ひします。



児童会スローガン



全校詩の授業スタート

4月22日（火）、全校詩の授業がありました。

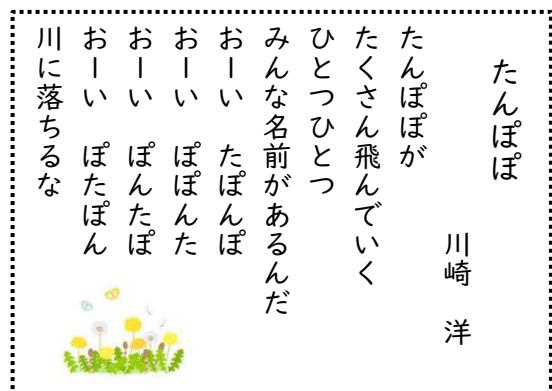
5月の詩は、川崎 洋さんの「たんぽぽ」です。

授業では、「ひとつひとつみんな名前があるんだ」の言葉に着目した意見がたくさん出ました。また、詩で使われている「たぼんた」「ぼぼんた」「ぼんたぼ」「ぼたぼん」以外にも、1年生から「たぼんたん」「ぼぼたん」などの名前が出ました。1年生にとつては、はじめての全校授業でしたが、全校生の前でも臆することなく発表する姿は立派でした。

高学年からは、「人間にとっては、たんぽぽの綿毛はすべて同じに見えるけれど、たんぽぽにとっては1つ1つに名前があり、かけがえのない存在なのだと作者は伝えたいのだと思います」など、主題に迫る意見が出ました。

全校授業では、高学年が低学年に聞き方・話し方、音読等のよきモデルを示しています。ここで学んだことが教室でも生かされています。これからも詩の授業を通して、子どもの言葉を豊かにするとともに、みんなで意見を交流しあう楽しさを味わわせていきたいと考えます。

ご家庭でもお子様の音読に耳を傾け、褒めていただきますようよろしくお願ひします。



5月の詩の授業